

# きそがわ福祉会の通所施設開設の歴史

	きそがわ作業所・ゆうゆう	ポプリ作業所	みき共同作業所	デイサービス	黒田ドリーム作業所 ふたばドリーム作業所 わかばドリーム作業所	北方あすなろ作業所	第二きそがわ作業所	関係団体
昭 57	「ねっこの会」が設置経営する、小規模通所授産施設「きそがわ共同作業所」開設。(町立木曾川病院の医師住宅の空家を利用)6月より木曾川町の補助事業となる。							54 木曾川町に住む5人の母親と1人のボランティアが、木曾川町障害者児を守る「ねっこの会」を結成
平 2	認可施設づくりのための土地を購入する。(購入の際、作業所の広報を送らせていただいていた篠田氏より多額の資金援助を受ける)その後、「ねっこの会」と「きそがわ共同作業所」は協力共同立場を堅持しつつ分離独立した組織となる。							2 後援会組織「きそがわ作業所を育てる会」発足
平 3	社会福祉法人きそがわ福祉会の法人設立認可が愛知県知事より下りる。							
平 4	社会福祉法人きそがわ福祉会が設置経営する新施設きそがわ作業所開所。(開所当初の定員 30 名)							
平 6	定員増と共に身体障害の人も相互利用開始で通所(定員 34 名)							8 「きそがわ作業所第2棟づくりの会」結成
平 10	きそがわ作業所第2棟完成(定員 43 名) 国の要綱に基づき、重症心身障害児(者)通園事業(B型)スタート(愛知県から受託)	13 ポプリの会と法人の連携のもとで、一宮市高田に、一宮市の土地の無償貸与を受けて小規模通所授産施設「ポプリ作業所」スタート	15 みきの会と連携のもとで、木曾川町黒田に、建物所有者の方の理解を得て、小規模通所授産施設「みき共同作業所」スタート	17 みき共同作業所の定員が一杯となり、みきの会との連携のもとで、隣接地で、建物所有者の方の理解を得て、知的障害者デイサービス「デイサービスみき」スタート ※その後、平成18年に新法に移行し黒田ドリーム作業所になる	18 障害者自立支援法の施行と共に、「デイサービスみき」と「ポプリ作業所」が同一の指定で新法の生活介護事業に移行し事業所名は「黒田ドリーム作業所」となる。合わせて、地域活動支援センターもスタート			10 新たな通所施設が欲しい、必要である・・・という気運が高まり、「通所施設づくりの会みき(通称:みきの会)」発足 11 一宮市内で新たな通所施設を・・・という気運も高まり、「一宮市内に通所施設をつくる会ポプリ(通称:ポプリの会)」が発足
平 17	きそがわ作業所定員 40 名、同年 5 月に、きそがわ作業所の建物を活用して、知的障害者デイサービス(併設型)「デイサービスきそがわ」スタート							15 みきの会会員以降の世代の人達による通所施設づくりをめざす会で「いっぽの会」が発足
平 18	障害者自立支援法の施行と共に、「デイサービスきそがわ」廃止となり、定員外利用で受け止め可能となる。	18 障害者自立支援法施行と共に新法に移行し、黒田ドリーム作業所ポプリ分室となる。					19 国・県・一宮市の施設整備補助金を受けて、みきの会との連携のもとで「第二きそがわ作業所」がスタート(生活介護事業・定員 40 名)	
		19 第二きそがわ作業所開設と共にポプリ分室休止	第二きそがわ作業所開設と共に閉所		20 建物改修が完了し、地域活動支援センター事業を廃止し、生活介護事業と就労継続 B 型事業の多機能事業所となる。		20 生活介護事業と就労継続 B 型事業の多機能事業所となる。	
平 21	きそがわ作業所建物の一部で相談支援事業「相談支援センター夢うさぎ」スタート	20 黒田ドリーム作業所改修完了後に建物解体撤去し敷地は一宮市へ返却			21 定員 20 名となる 22 エキット分室開設 23 民間助成を得て、cafeKURODA 開設			
平 23	特例基金基盤整備事業補助金で第3棟開設 相談支援センター隣接地に事務所新築移転(一宮市からの委託事業になる)				24 土地購入を進め、特例基金基盤整備事業補助金で本体施設移転新築、エキット分室閉じる 定員 30 名とし、新たに就労移行支援事業開始。			
平 24	重症心身障害児(者)通園事業が法改正で生活介護・児童発達支援の多機能事業所(ゆうゆう)に移行(定員 5 名)				25 黒田ドリーム作業所隣接地に定員 20 名の就労継続支援 B 型・就労移行支援事業所「ふたばドリーム作業所」開設			23 「いっぽの会」会員 40 名を超すその後 30 人前後の組織として存続している
平 25	「ゆうゆう」増改築事業で定員 7 名に増員				26 黒田ドリーム作業所隣接地に定員 20 名の生活介護事業所「わかばドリーム作業所」開設 28 黒田ドリーム作業所定員 20 名(生活介護のみ) 30 ふたばドリーム作業所(café 含)定員 34 名 ふたばドリーム作業所就労移行廃止定員 28 名	29 定員 20 名(生活介護・就労 B)開設		